

日本の仏道文化遺産

秩父札所めぐり

—— 第一番 誦経山 四萬部寺 ——



西国三十三観音霊場、坂東三十三観音霊場と共に日本百番観音霊場に数え
られており、其の巡礼の出発点となる第一番札所です。

"一巻ならぬ法のはな 数は四萬部寺の 寺のいにしえ"

四萬部寺の歴史と由来

西国三十三観音霊場

| 寺名の由来

⌚ 寺名は平安時代にまで遡る深い歴史に由来します。

● 寛弘4年（1007年）、播州書き山（円教寺）を開山した性空上人から、弟子の幻通に「武藏国秩父は觀世音菩薩に縁深い地であるから、かの地に行きて教化せよ」と命じます。

● 幻通はこの命を受け、秩父の地で四万部（四萬部）の仏典を読誦し、その供養のために経塚を築きました。

● この故事が、寺院の名称「四萬部寺」の起源となり、山号である「誦經山」も、声を出して経典を読むという行為に由来しています。

| ご本尊

👤 四萬部寺のご本尊は聖觀世音菩薩（ひじりかんぜおんぼさつ）です。

この聖觀世音菩薩は、奈良の大仏造立の責任者でもあった行基の作と伝えられています。

通常、ご本尊は午年（うまどし）の開帳以外は秘仏とされており、一般には公開されていません。

参拝者はご本尊の代わりに安置されている礼拝用の御前立（おまえだち）を拝します。

| 文化財の本堂

🏛️ 四萬部寺の本堂（觀音堂）は、元禄10年（1697年）に建立された歴史ある建造物です。

この本堂は、埼玉県指定有形文化財に指定されています。

建築特徴：

- 方三間構造
- 唐破風様流れ向拝付
- 正面千鳥破風付
- 銅瓦葺入母屋造り
- 朱塗りに金箔が施された莊厳な佇まい

其造営には、秩父地方きっての名匠である藤田徳左衛門吉久が携わったとされています。

境内的見どころ

巡礼者のための圣地

地獄・極楽の彫刻

本堂正面の欄間には、「地獄之図」と「極楽之図」の彫刻が施されています。

- 右側：地獄の責め苦を受ける死者の姿を描いた「地獄之図」
- 左側：仏陀らが住む天上界を描いた「極楽之図」



施食殿（八角輪藏）

本堂の右手には、開放的な「吹放（ふきはなし）」様式の施食殿があります。



内部には地蔵尊が安置され、七面には施食者の供養の戒名が刻まれています。

毎年8月24日には「大施餓鬼法要」（お蚕施餓鬼）が執り行われます。

お里帰りのお釈迦様

四萬部寺の経塚には、かつて釈迦如来像が祀られていました。

この像は明治時代に行方不明になりましたが、約70年後、東京・銀座の美術店で発見されました。

このエピソードから、この釈迦如来像は「お里帰りのお釈迦様」と呼ばれ、激動の時代を乗り越え、災いを福と転ずる運気を象徴する仏様として信仰されています。

ご利益スポット

八体佛（十二支守り本尊）

千手観音、虚空菩薩、文殊菩薩等の八体仏様が祀られています。自身の生まれ年の守り本尊にお参りすることで、身体健康、家内安全などのご利益があります。

功德石（くどくいし）

丸い石の部分を回すことでの功德（ご利益）が得られると伝えられています。

おたすけ觀音

觀音堂の左側に祀られており、悩みや苦しみをおたすけくださる觀音様として多くの人々に信仰されています。堂内は土足厳禁ですが、中に入って直接お参りすることができます。

| 巡礼の準備



納経所の装備品

四萬部寺では、巡礼に必要な品々を一式揃えることができます。

- 御朱印帳
- 菩薩笠
- 金剛杖
- 輪袈裟
- 山谷袋
- 数珠

★ これらの装備は、札所1番と13番札所・慈眼寺のみ揃備されています。

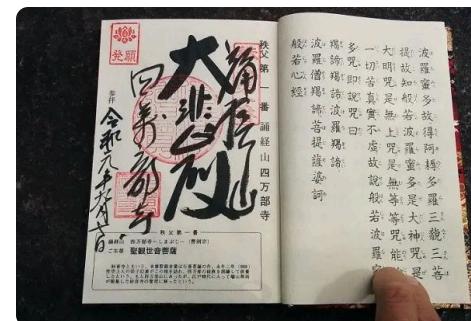
| 御朱印

右側に「誦経山」の山号

中央に「聖観世音菩薩」のご本尊名

左側には「四萬部寺」の寺名

季節限定の特別御朱印も数量限定で頒布



| 参拝情報



参拝方法

本堂の午年（うまどし）の開帳以外は、ご本尊を秘仏とし、礼拝用の御前立（おまえだち）を拝します。



御朱印帳

Various variations available, including "和綴大" and "心經柄" designs.

| 四萬部寺の御詠歌

"ありがたや一巻ならぬ法のはな
数は四萬部寺の寺のいにしえ"

この御詠歌は、四萬部寺を訪れる巡礼者的心を表しています。"

アクセスと周辺情報

四萬部寺への道しるべ

交通手段



バス

- 西武秩父駅から西武観光バス「皆野駅行き」に乗車し、「札所一番」バス停で下車するとすぐです（約25分）。
- 西武秩父駅から西武観光バス「定峰行き」または「定峰峠入口行き」に乗車し、「栢谷」バス停で下車後、徒歩約3分です（約24分）。



電車

- 秩父鉄道「和銅黒谷駅」から徒歩で約45分かかります。



車

- 関越自動車道「花園IC」から車で約40分です。
- 皆野寄居有料道路「皆野長瀬IC」からは車で約10分です。



駐車場情報

四萬部寺には無料駐車場が完備されています。

普通車、マイクロバス、大型バスの駐車が可能です。



周辺情報

四萬部寺は、秩父札所巡りの出発点として、その歴史と見どころが巡礼者を魅了します。多様なアクセス方法と充実した巡礼準備の環境が整っており、訪れる人々にとって忘却がたい体験となるでしょう。